新潟県報道資料

新潟県

令和５年５月 25 日
福祉保健部感染症対策・薬務課

新潟県感染症情報（週報速報版）をお知らせします
（令和５年第 20 週：５月 15 日から５月 21 日まで）

●今週のトピック

＜新型コロナウイルス感染症（COVID-19）関連＞

◆新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は全県で6.11です。（別紙１－１）
○今週の定点当たり報告数は、前週の4.30に比べ1.42倍に増加しました。

○入院者数は140人から160人程度、病床使用率は10～13％程度で、前週と比較して増加傾向です。（別紙１－２）
○重症者は、５月18日に１名の報告がありましたが、19日以降０人です。
中等症者数は、12～18人程度と前週と比較して増加傾向です。（別紙１－３）

「新型コロナウイルス感染症について」はこちらをご覧ください。
【https://www.pref.niigata.lg.jp/site/shingata-corona/】

◆インフルエンザに注意しましょう。（別紙２）
○定点当たり報告数は全県で5.92となり、前週の5.64に比べ増加しました。
○注意報基準を超えている地域があります。引き続き感染予防に努めましょう。

◆基本的な感染対策をお願いします。
○季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の基本的な感染対策は同じです。
○発熱や咳などの症状がある場合は、外出を控えてください。
○やむを得ず外出される場合にはマスクを着用するとともに、手洗いの励行など基本的な感染対策の徹底をお願いします。

◆感染性胃腸炎に注意しましょう。（別紙３）
○定点当たりの報告数は全県で4.98となり、前週の5.15に比べ減少しました。
○「にいがた食の安全インフォメーション」の情報も参考として御覧ください。
【http://www.fureaikan.net/syokuinfo/ 】

◆梅毒の届出がありました。（別紙４）
◆腸管出血性大腸菌感染症の届出がありました（別紙５）

●定点報告

全県に警報を発令している疾病：なし
国の示す警報基準以上となった管内のある疾病：
○Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎（警報基準８）：三条

●全数報告

1類感染症：届出なし

2類感染症

	上越	新潟市
結核	1	1

※うち、無症状病原体保有者ー名

3類感染症

腸管出血性大腸菌感染症	２件	新潟市保健所管内	患者	30 歳代男性(018)
		新潟市保健所管内	患者	50 歳代男性(0157)

4類感染症

レジオネラ症	２件	三条地域振興局管内	患者	70 歳以上男性
		柏崎地域振興局管内	患者	50 歳代男性

5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	1件	上越地域振興局管内	患者	70歳以上男性
	梅毒	1件	新潟市保健所管内	患者	30歳代男性
	百日咳	1件	新発田地域振興局管内	患者	10歳未満男性（乳幼児）
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3件	新潟市保健所管内	患者	50歳代男性
			新潟市保健所管内	患者	70歳以上女性
			十日町地域振興局管内	患者	50歳代男性

次回は６月１日（木）発行予定です。

福祉保健部感染症対策・薬務課感染症対策係
電話 025-280-5200(内線 2665)
※新型コロナウイルス感染症に関しては、新潟県医療調整本部
電話 025-280-5353(内線 5913)